

# 地域の虹



ささえあい協議会(生活支援体制整備事業)活動報告  
事務局:地域福祉推進係 TEL:079(424)4318(代)

## 志方町ささえあい協議会

～地域で見守るまち志方町を目指して～

志方町ささえあい協議会(以下、「協議会」という。)では、誰もが安心して暮らし続けることができる志方町ならではの「ささえあいの地域づくり」を進めています。志方町に暮らす高齢者の生活課題を知るために、70歳以上の人を対象にアンケートを実施しました。その結果「移動を助けてほしい」、「安心して暮らせるまちづくりをしてほしい」という声が多いことがわかりました。今回はこの2つの声を受けて、協議会で取り組んでいる活動を紹介します。

### 移動支援の取り組み

協議会では、アンケート結果の「移動を助けてほしい」という高齢者の声に対して、買い物支援「**買い物もん行こカー**」の運行を検討しました。「買い物もん行こカー」とは、移動が難しい高齢者を対象に、買い物送迎をするしくみです。令和2年6月から、コープ店舗まで送迎する買い物支援活動をスタートし、このしくみを地域住民へ啓発するため、チラシ配布を実施しました。

今では多くの人々が利用し、「自宅まで送迎してくれるので買い物がとても楽になった」「一緒に利用する人と交流が生まれた」という声が聞かれ、志方町に定着しています。

### 「買い物もん行こカー」のしくみ



### 志方町ささえあい協議会メンバー

志方町中地区町内会連合会  
志方民生児童委員協議会  
ボランティアグループあさがお会  
兵庫福祉会 ヴィラ播磨  
播磨薬剤師会  
加古川市社会福祉協議会(事務局)

志方町東地区町内会連合会  
志方中学校区ユニット  
地域ボランティア  
兵庫ヤクルト販売株式会社  
地域包括支援センターかこがわ西

志方町西地区町内会連合会  
志公大学OB会 三志会  
社会福祉法人 鶴林園  
生活協同組合コープこうべ  
加古川市福祉部

## 高齢者見守り活動の取り組み

また、「安心して暮らせるまちづくりをしてほしい」というアンケート結果について協議を重ねた結果、次の3つの取り組みが必要ということが見えてきました。

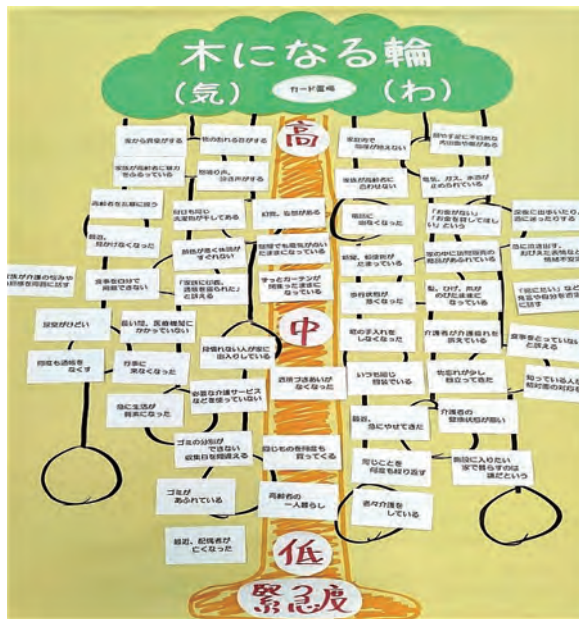
- ① 住民同士の顔の見える関係づくり
- ② ちょっとした気づきの見守りの意識を高くする研修会の実施
- ③ 見守りをする地域住民や組織・団体が連携をとれるネットワークづくり

協議会では、この3つの取り組みを進めるため志方町見守り研修会「木(気)になる輪(わ)」を企画しました。

この研修会は、地域住民や町内会役員、民生委員・児童委員、ボランティア団体をはじめ、地域包括支援センター、加古川市、介護施設や民間企業などの職員が意見交換をしながら、見守りカードゲームを体験します。参加者は、地域住民のちょっとした気づきが高齢者の見守りにつながったという事例を通して、気づきがあった際の相談先や対応方法について共有します。



▲見守り研修会体験の様子



▲見守りカードゲーム

ボランティアグループあさがお会の呼びかけで、見守り研修会「木(気)になる輪(わ)」を実施しました。参加者からは「見守りについてわかりやすく学べた」、「他の人の意見を聞いて、気づくことがたくさんあった」、「志方町で取り組みを広げていきたい」という感想がありました。

## 見守り研修会で 期待される効果

- 研修会を通じて住民やさまざまな組織・団体との顔の見える関係ができる。
- ちょっとした気づきの重要性がわかり、住民の見守り意識が高くなる。
- 相談・連絡先がわかり、見守りが必要な高齢者の早期発見・対応のきっかけになる。

今後、協議会では、地域住民に“見守りは誰がするではなく地域全体で包み込むようにする”という意識が浸透するよう、さまざまな組織・団体に見守り研修会の開催を呼びかけていきます。